

(別添7)

事業所名 グループホーム こもれびの里

2 目標達成計画

作成日: 令和7年2月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	今年度12月に新型コロナ感染症でクラスターが発生し、また、市中ではインフルエンザの警報が出ており年末年始の面会、外出の制限を行った。現在は徐々に拡大をしている。ご家族やご本人の意向を考慮し寄り添いながら外出の機会を増やしていく。	市中の感染状況やご本人の体調に配慮しながら希望に添った方法で外出の機会を増やし、家族間のふれあいの時間を設けることができる。ご家族との連絡を密に取り合うことで信頼関係を深めることができる。	①ご家族の協力がえられる方は積極的に外出の機会を設ける。 ②ご家族の協力が得られない方にはドライブの機会を設けていく。 ③季節の花見や施設周辺の散歩の機会を増やしていく	12ヶ月
2	45	マンパワー不足の中、楽しみの活動が充実できていない現状がある。その中でも食事、入浴は皆様が楽しみにされていることでもあり、全員が満足できるように手作りの食事やおやつを提供と季節感を楽しめる活動を増やしていく。	季節感が感じられる行事や食事の提供を行い、楽しんでもらうことができる。入浴剤を利用した炭酸湯を楽しんでいただき、満足のいく入浴時間を提供することができる。	①作り立ての手作りの食事の提供していく。 ②季節の行事を行い行事食の充実を図る。 ③炭酸入浴剤を使用し、季節感を楽しめるように入浴時間の充実を図る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。